

こんにちは 町会です



みんなで広げる地域の輪
わがまちの町会・自治会へ
ようこそ!!



入船一丁目町会
入船二丁目町会



日本橋
一丁目町会



晴海
スカイリングタワー
自治会



**町会・自治会活動に
参加しましょう!**

わたしたちのまち中央区は、慶長八（一六〇三）年の江戸幕府開府以来、日本の文化・商業・情報の中心として発展し続け、日経グローバルの「全国都市サステナブル（持続可能）度調査でも総合第一位に選ばれています。

定住人口が十四年連続で増加するなどまちのにぎわいが増す中で、毎日安全で快適に暮らしていくためには、地域で暮らす人々の相互理解や信頼関係の構築が重要となります。その中心的役割を担っているのが町会や自治会です。

町会・自治会は、地域コミュニティの核として、盆踊りや餅つきなどの伝統行事を始め、防災・防犯活動や高齢者への声かけなど、日々の暮らしに密着した活動を幅広く行っています。

なかでも、災害や不測の事態に備える防災活動では、小学校などに設置されている防災拠点において「防災拠点運営委員会」を結成し、日ごろから意識を持って隣近所が協力し助け合う態勢づくりに努めています。

「こんにちは町会です」では、主に町会・自治会に未加入の方を対象に、町会・自治会の活動を少しでも知っていただき、加入・参加へのきっかけとなることを目的としています。

さあ、あなたも町会・自治会の活動に積極的に参加して、快適な地域社会と活力あるコミュニティをとみにつくっていきましょう!



地域のコミュニケーションの輪が 大きく広がる合同子ども納涼会

入船一丁目町会 会長 加藤 五朗さん
入船二丁目町会 会長 和田 希貞さん



毎年八月の最後の日曜日、入船一丁目と二丁目の間の道路では、両町会が運営する「合同子ども納涼大会」が開催され、



多くの子どもたちや家族連れでにぎわいます。会場では、子どもたちが輪投げや射的、スマートボールや金魚すくい、すいか割りと夢中になり、あちらこちらで歓声があがります。また、おでんや焼きそば、フランクフルト、かき氷が無料でふるまわれ、毎年このイベントを楽しみにしている方も多く、最後までにぎわいが途切れることがありません。このほかにも、

京橋消防署や築地警察署の協力のもと、煙体験や消火器を使用した初期消火訓練、はしご車搭乗体験、起震車による地震体験なども併せて行われているので、大人だけでなく子どもたちにとっても防災意識を高める絶好の機会となっております。さらに好評なのが、町会が備蓄する非常食の試食会です。カレーやとん汁を試食してもらいながら、町会の防災活動への参加をアピールしています。

両町会の青年部が中心となって イベントを企画・運営



このイベントは、もともと入船一丁目町会と二丁目町会がそれぞれ単独で開催していましたが、一緒に行ってみてはどうかという声があり、約十年ほど前から合同開催となりました。「両町会とも青年部が頑張ってくれているので、運営は若い人たちに任せています。」と、会長の和田さんと加藤さんは声をそろえます。合同子ども納涼会の開催に向けて



二丁目町会 厚生部長 小泉さん
二丁目町会 入船二丁目町会 和田 希貞さん
二丁目町会 青年部長 菊地さん
二丁目町会 青年部統括 中島さん
二丁目町会 入船一丁目町会 加藤五朗さん
の準備は、八月上旬に行われる合同会議から始まり、両町会青年部の主要メンバーが集まって内容についての話し合いが行われます。「毎年、何か新しいことをやろうと決めています。前回は遊びやゲームにポイント制を導入して景品と交換出来るようにしました。」と、入船一丁目町会青年部統括の中島さん。入船二丁目町会青年部長の菊地さんが「二つの町会が集まることで、1+1が2以上の力になります。」と説明するように、がっちりスクラムを組んでいます。「私たちが子どもの頃にやってもらったことを、今度は大人になった私たちが行う番です。」と入船二丁目町会厚生部長の小泉さんが語るように、入船のまちは下町の良き伝統が色濃く残っている地域です。そんな地域づくりを支える青年部の皆さんの共通の願いは、この伝統をさらに次の世代に引き継いでいくことです。そのために、合同子ども納涼会では十分おきにマイクを使って町会の活動を紹介しながら、広く活動への参加を呼びかけています。役員の方々は、最後に「こうした楽しいイベントをきっかけに、次代を担う若い人たちが一人でも多く町会に参加することを願って、これからも頑張っていきたいです。」と語ってくれました。

～町会・自治会ネットをご利用ください～

中央区では、町会・自治会への新規会員の加入促進および町会・自治会同士の情報交換等の連携支援を目的とした「中央区町会・自治会ネット」を開設しています。

このホームページでは、町会・自治会に関する情報について、団体検索や情報検索機能により、①各町会・自治会のプロフィール、②イベント案内、③活動報告、④名所名店情報、⑤加入のご案内などが閲覧できます。そのほかにも町会・自治会同士の連絡手段としての掲示板（会員のみ利用可能）や、地域に密着した行政情報などを掲載しています。

「中央区町会・自治会ネット」をまちの魅力を共有する一手段として、積極にご活用ください。

URL <http://chokai-jichikai.genki365.net/>

ご質問やご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【連絡先】 区民部地域振興課自治振興係 03-3546-5337

※中央区のホームページからもリンクがありますので、ご利用ください。



日本橋の町会を支える 法人企業の輪

日本橋二丁目町会 会長 細田安兵衛さん



東海道を始めとする主要街道の起点として知られる「日本橋」の南に位置する日本橋二丁目町会は、おもに老舗企業とテナントビルなどに入居する法人企業によって構成され、地域を愛する気持ちを共有しながらさまざまな町会活動に積極的に取り組んでいます。

安全・安心なまちづくりへの取り組みとして、近隣町会と協力し合せて、八重洲から日本橋地区にかけての防犯パトロールや環境浄化活動などを実施しています。防災に関しては、町会のアドバイスのもと各法人企業がビルごとに「ビル防犯」・「ビル自衛消防隊」を結成し、中央警察署や日本橋消防署と連携を図りながら、定期的に救命・救助、避難訓練などを行っています。

また、箱根駅伝大会での沿道警備ボランティアへの参加や、さくら祭り、日本橋まつり、日枝神社の山王祭など、年間を通して地域のイベントにも多くの町会員の方が参加しています。

「この地域には昔からの路地がそのまま残っていると、老若男女を問わず人と人とのきずな



を大切にするDNAが息づいています。」と、日本橋二丁目町会会長の細田さんは、この地域ならではの魅力を語ります。

山王祭では、新入社員の若い女性や外資系企業の外国人社員の方などもたくさん参加し、企業の枠を超えて「日本二」の駒札の神輿と一緒に担ぐことで、休憩時間などには心から打ち解けて笑顔でお祭りを楽しむ光景が多く見られます。毎年八月に行われる納涼親睦会も、ワイシャツ姿の町会員の方が何百人と参加して、盛大なコミュニケーションの場として欠かすことのないものになっています。

千五百人が心を込めて 日本橋を磨き上げる

さまざまな町会行事のなかでも、

とりわけ注目を集めているのが、毎年七月の第四日曜日に開催される名橋「日本橋」洗いです。



これは、デッキブラシやたわしを使って伝統ある日本橋をすみずみまで磨き上げようという催しで、昭和四十六年に日本橋二丁目町会と日本橋室町二丁目町会の青年部が中心となって始めたものです。現在では、法人企業の町会員を中心に、多くの子どもたちも参加し、千五百人近くが参加する一大イベントに成長しました。

「今年（1911年）は明治四十四年（1911年）に石造りに架け替えられた日本橋が架橋百年を迎えます。『振り向くと、未来の江戸が見える』を合言葉に、失った良きものは蘇らせ、優れたものは残しつつ、新しいものを創造していくまちづくりに取り組んでいきたいです。」と、細田さん。粋な大人の街「日本橋」を支える日本橋二丁目町会の活動は、法人企業による力強いバックアップとともに、これからも「日本橋で働く人たち」に「地域を愛する心」を与え続けていくことでしょう。

～中央区の企業の皆様へ 町会では法人企業会員の方も募集しています～

皆さんは、ご自分が働いている会社やビルが、どの町会に属しているかご存知でしょうか？都心である「中央区」には、約4万4千の事業所に72万人の従業員が働いています。このまちが、ひとたび大地震などの災害に襲われれば、多くの方が地域にあふれ大混乱を招く危険性があります。町会は地域の活性化とともに、行政と連携して防災・防犯活動など安全で安心して暮らせるまちづくりにも貢献されています。日頃から町会との連携を深め、地域間での協力体制を築いておくことが大切です。また、盆おどりや餅つきなど、町会が主催するさまざまなイベントに参加することができ、日中多くの時間を過ごす地域の方との交流を図ることもできます。

ぜひ、町会未加入の企業の方は、これを機会に加入しましょう！

皆さんの事業所がどこの町会エリアに属しているかなど、町会に関する詳しい情報は、2面下段の「町会・自治会ネット」でもご覧いただけます。





新しいコミュニティを豊かに育てる自治会活動の輪

晴海スカイリンクタワー自治会

会長 滝浪 誠さん

大規模な集合住宅の建設が続く晴海地区では、「新たに住民となった方たちが安心して暮らすことのできるコミュニティ形成への取り組み」が一つの課題となっています。

一般的に、都心部の集合住宅では住民の転出入が多いため、自治会への参加意欲を高めることが難しいといわれていますが、平成二十一年末に入居を開始した晴海スカイリンクタワーでは自治会が結成され、積極的な活動を通じて、住民同士のコミュニケーションの輪が広がっています。「千人以上が住んでいるマンション



手作りで見やすいと好評のカラーパンフレット

新たに住民となった未加入世帯に対しては、自治会について理解してもらうために、活動内容を写真などで分かりやすく紹介したカラーパンフレットや加入案内チラシを作成し配布しています。

滝浪さんは「自治会は、赤ちゃんから高齢者までみんなが安心して暮らせる環境づくりをお手伝いするのが役目」という信念のもと、長年に渡る地域活動で培ってきた知識と経験を余すところなく活用しています。

災害時を想定した防災訓練では、一人でも多くの人に災害の恐さを理解して欲しいと会員以外の方にも広く呼びかけることで、百名を超える



参加者が通報訓練や煙体験に参加し、訓練の重要性と災害時における隣近所の助け合いの大切さを実感しました。

また、マンションの共用スペースに「自治会投書箱」を設置し、誰でも自由に意思を伝えることが出来るようにすることで、開かれた風通しの良い自治会運営を心掛けています。

『こよなく愛する、わがまち晴海』の気持ちで

晴海スカイリンクタワー自治会は、晴海地区の町会・自治会で組織された晴海連合町会が主催する晴海こども餅つき大会や晴海盆踊り大会、住吉神社例大祭など、子どもから高齢者まで楽しめる多くのイベントにも協力しています。

滝浪さんは「縁あって共に晴海で生活しているのですから、これらのイベントを通じて、晴海に住んで良かったと思ってもらいたいです。」と、率先して活動しています。

晴海スカイリンクタワー自治会は、これからも『こよなく愛する、わがまち晴海』の想いととともに、着実に歩み続けていきます。



コミュニティふれあい銭湯

中央区では、コミュニティふれあい銭湯として、毎月第2・第4金曜日に一人100円(敬老入浴証持参者および小学生以下は無料)で銭湯の湯をお楽しみいただけます。みなさんのご利用をお待ちしています。

平成23年度の前期は、下記の日程となっています。

【開設日】 4月8日(金)／22日(金) 5月13日(金)／27日(金) 6月10日(金)／24日(金)
7月8日(金)／22日(金) 8月12日(金)／26日(金) 9月 9日(金)／23日(祝)

※第2金曜日は、季節にちなんだ趣向で浴場を飾ります。

【時 間】 各浴場営業時間 **【場 所】** 中央区内公衆浴場(銭湯) 10浴場

【対象者】 中央区内在住・在勤者 **【入浴料金】** 一人100円 ※ただし、敬老入浴証持参者および小学生以下は無料

【問い合わせ先】 区民部地域振興課区民施設係 03-3546-5623